

令和 4 年度

事業報告

はじめての一步保育園

1 保育所の運営方針と保育目標に対する取組状況

4年度も、園の運営方針を基に、指導計画を作成する上で、大切な考えとして、目の前の子ども達の姿を捉え、また、我が園に置かれている環境を活かして、子どもの姿ベースの指導計画になるように心がけると共に、子どもたちが育っていく力、これから育てていきたい力を見通し、計画をするように心がけてきました。

柿生のこの地に自然を活かした教育の場を提供しようと考え、労作教育を掲げ、自ら手作りで遊び場の環境を整えてきた創立者の思いをいろいろ加味し保育士に、まずは興味をもってほしい。そして、子どもと共に保育に活かし楽しんでほしいと願っています。

保育士も知らない自然のふしぎさや驚き、楽しさを子どもと共に学び、次への発展、好奇心に繋げてほしいとの願いが、保育士自ら、毎日の保育に活かしていることを感じました。保育の思い、活動の振り返り等が、保育士同士の会話に現れていました。事務室に集まってくる保育士の顔が輝き、事務室の先生達をも巻き込んで、笑い多き対話のある日々が、保護者の方々とのコミュニケーションにも繋がっていることを感じました。

保育士達が日々の子どもの姿から育ちつつある姿を踏まえ、「資質・能力」のキーワードを参考に、年齢ごとに、「3つの視点」「5つの領域」「10の姿」を参考にし、0歳児は、「健やかにのびのび育つ」「身近な人と気持ちを通じ合う」「身近なものに関わり感性が育つ」の3つの視点を重視するように心がけていました。

まだ4年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止等の配慮の必要な年でもありましたが、3密を考えた環境設定、保育、行事の考え方等を考え、全学年での企画・実行も戻しつつ進めてきました。

新型コロナ感染予防自粛中の保育士で研修した過去の経験が活かされ、畑の環境作りや、野菜植え等の準備を自分たちの手で手掛け、食育食農に繋げていくことに挑戦していました。園長の指示ではなく、係が中心になって、皆の保育士が連携しあい、保育士の挑戦が、子どもたちにも伝わり、収穫だけを楽しむ保育ではなく、土作りから、種植え、生長、収穫、食育へと一連の工程を、子ども達の興味関心に繋げ、主体性の保育に繋がってきていることを感じました。

令和3年度の5歳児の子どもたちが取り組んだ、苗屋さんごっこが、4年度にも引き継がれ、その活動がさらに発展し、異年齢で楽しむお買い物ごっこに繋がり、子ども達の発想のすばらしさ、学びのすごさを感じました。幼児組の子どもたちが、0歳児・1歳児の子どもたちをも楽しませる工夫をし、夏の屋台屋さんにつながり、さらに3月の集大成に繋がり、大きな、大きな感動になりました。それぞれの学年が、異年齢交流の場で学びに繋がって行っているのを感じました。保育士たちだけでなく、給食も事務も、「楽しい！」と大人をも楽しませてくれました。先生たちの嬉しそうな姿は、子ども達のやる気に繋がるようです。保育士のやる気にも大きく繋がっていました。保育士達への資質向上にも繋がったと思います。

コロナ禍であるからこそ、心を動かす体験をいろいろさせてあげたく、保育士皆で共勉・共有しながら取り組む姿勢を大事にしてきました。保育士、職員が一丸となって、原点に戻り、話し合い、企画を考え、当日へと繋げていき、職員の連携が感じられた年でした。まだまだの課題はたくさんあります。これからも資質向上に向けて切磋琢磨して参りたいと思います。また、保護者の皆様の協力もあり、今年もコロナ禍で大変な年ではありましたが、実り多き年となりました。

2 令和4年度 開所日及び開所時間

開所日及び開所時間			
事業	開所日	開所時間	コアタイム
通常保育	月・火・水・木・金・土	7:00~20:00	8:30~16:30
一時保育	月・火・水・木・金	8:30~17:30	

3 令和4年度 入所児童数

	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳	6	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
1歳	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
2歳	17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
3歳	17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
4歳	17	18	18	18	18	18	17	16	15	15	15	15	15
5歳	17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
合計	90	97	97	97	97	97	96	95	94	94	94	94	94

4 令和4年度 職員配置状況（初日在籍者数、上段：常勤・下段：非常勤）

	園長	看護士	栄養士	保育士	調理員	その他	合計
4月	1人	1人	1人	17人	2人	4人	26人
			1人	12人	2人	5人	20人
5月	1人	1人	1人	17人	2人	4人	26人
			1人	12人	2人	5人	20人
6月	1人	1人	1人	17人	2人	4人	26人
			1人	12人	2人	5人	20人
7月	1人	1人	1人	17人	2人	4人	26人
			1人	12人	2人	5人	20人
8月	1人	1人	1人	17人	2人	4人	26人
			1人	12人	2人	6人	21人
9月	1人	1人	1人	17人	2人	4人	26人
			1人	12人	2人	6人	21人
10月	1人	1人	1人	17人	2人	4人	26人
			1人	12人	2人	6人	21人
11月	1人	1人	1人	17人	2人	4人	26人
			1人	12人	2人	6人	21人
12月	1人	1人	1人	17人	2人	4人	26人
			1人	12人	2人	6人	21人
1月	1人	1人	1人	17人	2人	4人	26人
			1人	12人	2人	6人	21人
2月	1人	1人	1人	17人	2人	4人	26人
			1人	12人	2人	6人	21人
3月	1人	1人	1人	17人	2人	4人	26人
			1人	12人	2人	5人	20人

5-1 令和4年度 延長保育実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0.5H	7	9	9	8	9	9	7	7	7	7	7	7
1H	7	6	6	6	6	6	5	5	4	4	5	5
1.5H	5	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	6
2H	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	19	20	20	19	20	21	18	18	17	17	18	18

5-2 令和4年度 障害児保育事業報告

学年	人数	職員配置
5歳児	1人	常勤保育士2名
4歳児	1人	常勤保育士2名+非常勤保育士2名
3歳児	1人	常勤保育士2名+非常勤保育士2名

5-3 令和4年度 一時保育の実績（利用人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
非定型的保育	92	101	124	108	87	127	133	133	115	138	145	152	1,455
緊急一時保育	39	47	50	47	34	44	40	39	28	33	21	45	467
合計	131	148	174	155	121	171	173	172	143	171	166	197	1,922

6 令和4年度 年間行事報告

月	行事等の名称	対象者および主な内容など
4月	入園式 保護者会 子どもの日の集い	・新入園児と保護者、在園（進級）児が参加した。 ・各担任と保護者が集い、報告・懇談をもった。 ・年齢の特性を考慮し、2グループに分かれ、密を避け、園庭にて、子どもの日の祝いをした。
5月	保育参観（幼児）	・幼児クラスの保護者が、保育を見学及び参加し過ごした。戸外を予定していたが、雨天の為、時間差をつけて室内での参観となった。
6月	ありがとうの日 みのりスペシャルデー	・全園児が保護者へ感謝の気持ちを込め、手作りプレゼントを渡した。 ・コロナ禍で泊まることはなかったが、それに見合う思い出に残るスペシャルな企画を楽しんだ。強風の為、花火は冬に延期になった。

7月	七夕の集い 夏まつりごっこ	・全園児・地域の方と一緒に人工芝にて集いを楽しんだ。 ・感染予防対策を講じながら、子どもたちが主体的に楽しめるよう企画した。お神輿や盆踊りなど、楽しんだ。
8月		
9月	お月見の集い 敬老週間 交通安全教室	・年齢の特性を考慮し、2グループに分かれ、集会を楽しんだ。 ・在園児が祖父母に感謝のカード（ハガキ）を贈った。コロナ禍で、年長児の老人ホーム訪問は行わなかった。 ・幼児クラスが集まり、警察官の方から交通安全についての話を聞いたり、横断歩道の渡り方を学び実践した。
10月	一步フェスティバル（運動会）	・乳児と幼児の2部制で行い、親子で楽しんだ。
11月	保育参観・面談週間（乳児） ふれあいの日 遠足（幼児） おひさまイベント	・乳児の保護者が生活・保育の様子を見学。希望者は個人面談を行った。 ・乳児クラスと幼児クラスに分かれ2部制にして行った。たくさんの方の祖父母の方がいらして楽しんでいただいた。 ・弁当持参で、夢の森自然探検村へ行き、楽しんだ。 ・検討した結果、コロナ禍で見送る事となった。
12月	クリスマス会 おもちつき	・午前中と午後の部に分け、楽しんだ。午後（夕方）は、園庭で寸劇や音楽会（演奏）を楽しんだ。 ・他園も誘い、感染防止に努めながらおもちつきを楽しんだ。ついたお餅は、鏡餅にしたり、食紅で色付けし、冷凍保存して3月の「桃の節句」で菱餅にした。
1月	どんど焼き お楽しみ会	・他園を誘い、団子を作り、園児が集い日本の文化に触れた。又、どんど焼きの意味を知り、無病息災を願った。 ・一年の成長を観ていただく全園児の表現発表。各クラス毎に、子どもの成長を観ていただき、みんなで子どもたちの成長を喜んだ。
2月	節分の集い	・全園児が集い、寸劇を観たり、参加をして盛り上がった。幼児は裏山で豆まきをし、乳児は人工芝で節分にちなんだゲームをして楽しんだ。
3月	ひなまつりの集い 遠足（乳児） 卒園式 進級式	・全園児が2Fに集い、ひなまつりの集いを楽しむ。 ・子どもの発達を見極め、遠足の行き先を決め、お弁当を戸外で食べ楽しんだ。 ・コロナ禍で、人数の制限をしながら卒園を祝った。 ・1部は退園児・退職者とお別れの会をし、2部では、全園児で進級のお祝いをした。
毎月	誕生会 運動遊び 英語で遊ぼう 食育食農活動	・密にならないようにグループに分かれ、誕生児を祝った。 ・サーキットや体操など、在園児が運動を楽しんだ。 ・在園児が外人講師と共に一緒に英語に親しんだ。 ・園で収穫した野菜等を使って食育体験をした。
日程未定	音楽会 交通安全教室	・今年度は、調整つかず出来なかったが、色々な行事の中に音楽を組み込み、演奏を楽しんだ。 ・9月に行った。

※その都度コロナ禍の状況を確認しながら、感染拡大防止に努め、どのような形が良いのか職員全体で考え、実施していった。

7 地域の子育て支援に対する報告

園庭開放 今年度は状況を見ながら毎週土曜日の9:30～11:30園庭開放を再開した。

育児相談 子どもと一緒に遊びながら雑談、情報交換をした。

○元野保育室交流・・・コロナの状況を見て、保育の受け入れと、園行事を通しての交流を再開した。

但し、食事の時間は別にし、時間差を設けた。

○コロナの状況を見ながら、ホームページや掲示板にて、地域・未就児の方々に園行事の参加を呼びかけ、在園児との交流を楽しむ機会を設けた。

(1) 世代間交流等事業（その都度コロナの状況を見て、実施ならびに内容を検討した。）

地域の方や園児の祖父母・未就児をご招待し、年齢の異なる方々との交流

*行事集会を一緒に楽しんだ。

（こどもの日の集い 七夕の集い お月見集会 クリスマス会 節分の集い ひなまつりの集い）

*昔ながらの遊びを近隣の方や祖父母の方々に教えて頂きながら、世代を超えて皆で楽しんだ。

（ふれあいの日）

(2) 異年齢児交流等事業（その都度コロナの状況を見て、実施ならびに内容を検討した。）

*地域の未就児をご招待し、園児の親子と共にコンサートを楽しんだ。

（行事の参加やクリスマスファミリーコンサートなど）

*地域の未就児、近隣の方、園児と共に、演劇を楽しむ企画は、残念ながら見送った。

(3) 育児講座・育児と仕事両立支援事業（その都度コロナの状況を見て、実施ならびに内容を検討した。）

*未就園児親子同士の集いの中からママ友をみつけよう。

*共通の子育て悩みを先輩ママ、先輩保育士にアドバイスをもらおう。

*育児書紹介と皆で学びあおう。

(4) 保育所体験特別事業（その都度コロナの状況を見て、実施ならびに内容を検討していく。）

*園庭開放により近隣親子との交流

*園行事に参加し、一緒に体験し、楽しさを共有した。（一步フェスティバル・おもちゃつきなど）

8 保護者との連携の実施報告

○連絡帳の活用

・乳児クラス…毎日の生活記録などから家庭や保育園の様子を密に連絡を取り、子育てを共有し、共通理解へとつなげた。

・幼児クラス…クラス活動は、公開日誌としてクラス前に表示し、保護者との連携に努めた。
希望者には、個別のノート活用を通し連絡を密にしていた。

○登園・降園時の保護者との連携

各クラスでの引き継ぎ簿を活用して、保護者に伝え漏れがないように全職員で周知し、送迎時保護者が不安な気持ちにならないような配慮を心掛けた。

○クラス懇談会と進級説明会 開催

4月16日…土曜日の午前中に、乳児と幼児クラス懇談会を時間差で行った。

2月…園長による説明会と、次年度の進級説明会を兼ねたクラス懇談会を行った。

○保育参観（公開保育）

- ・幼児クラス5月21日（土）
（3・4・5歳児）…参観型と参加型活動を兼ねた。
- ・乳児クラス11月2日（水）～12月2日（金）
（0～2歳児）…我が子に見つからないように見学していただいた。
保育参加後は個人面談を行い、保護者と共通理解を持った。

○個人面談

希望があれば随時行い個別の連携をとり、保護者の不安を解消していった。

年長児クラスは5月9日（月）～27日（金）の日程で個人面談を行った。

○お知らせ・掲示板

- ・園だより（毎月1回） ・クラスだより（毎月1回）
- ・保健だより（毎月1回） ・給食だより・献立表（毎月1回）
- ・行事のお知らせは随時発行
- ・発行した配布物は、玄関ホールに掲示し閲覧できるように保管。
- ・行政からのお知らせは掲示板に貼付し情報公開に努めた。

○保育中のスライドショー

- ・一日の保育活動の写真を玄関のテレビ映像として流し、親子又は先生と保護者とのコミュニケーションを兼ね一日の保育の様子を伝えていった。

○父母会

- ・保護者が立ち上げた「おひさまいっぽ」の父母会に協力しながら、保護者同士の繋がりや職員たちとのかかわりを深めていった。
- ・コロナ禍のため、思うような父母会主催のイベントは出来なかった。

9 第三者評価に対する取組報告（もしくはサービス向上に向けた取組）

平成28年度に第1回目の第三者評価を受け、2回目を令和3年度にも受けたので、その評価結果を元に、改善点、サービス向上に向けた取り組みを計画した。

○豊かな自然環境を生かした保育と食育食農活動の展開

自然の中で五感を感じ主体性の向上と体力作りに向けた保育計画・展開を行った。

○保育計画の作成や振り返りの体制・園内・園外研修の取り組み

職員同士の意見交換、上司のアドバイスを受け入れる体制、質の高い保育が提供できる環境づくり、勉強会を行った。

○中長期計画の策定

保育園を取り巻く社会情勢の変化の中で、限られた経営資源のもと職員一体となって年度毎に成果を確認し中長期計画を作成していった。

10 セルフモニタリングの実施報告

周囲の状況や他者の行動に基づいて、自己の行動や、自己呈示が社会的に適切であるかを観察し、自己の行動をコントロールしていくことが必要。

- * ストレスを見逃さないための気づきと理解を深める技法として自己分析シートにて、自分の行動や考えや感情を自分で観察記録をした。
- * ある目標に対して、自分の経過を記録し客観的に自分自身の行いを評価していった。
- * 変化を記録していくことで、自分が今どのような状況かを認識することで、成果に繋がっていく様子や行動を継続できていることを視覚化し、さらなる行動継続への動機づけに繋がると考え、自信に繋がり、自己肯定感を高め行動変容を起こす手段と出来るよう心がけた。
- * 自己分析シート活用は、保育者としての今の自分を見つめ、自己分析を行い、これから目指す自分像をつかみ、いきづまった時にながめるだけでも元気がでるような自己分析シートを工夫した。

11 苦情対応・解決の取組報告

- * 「苦情解決システム」を作成し1Fエレベーター横に掲示。
- * 保育園への要望・苦情申し出は、第三委員に直接申し出ることが出来ることの手紙を配布した。
- * 苦情・相談事があった場合は、直ちに園長に報告し記録に残すことを職員で周知して対応に努めた。
- * 「意見箱」の保護者の声を参考にし、回答は保護者会や園だよりで知らせていくようにしているが、令和4年度は、「意見箱」へのご意見は聞かれなかった。

12 職員の研修報告

○園内研修

- ・ 園長と担当者が研修内容や日程など取り決め計画を立て、質の良い保育とより良い環境を作り上げていくように、研修を重ね共通理解していく研修の場を設けた。(別紙研修一覧参照)

○園外研修

- ・ 施設に研修情報が届いたときは、職員に掲示し参加を呼び掛け、業務の中で必要な知識や技術を習得できる体制を組み、職員の自己研鑽が図られるよう外部の研修機会に努めた。
- ・ キャリアアップに繋がる研修分野に受講できるように調整をした。

※研修終了後、研修記録を提出し全職員が保育に活かせるように回覧し共有して、園内研修に繋げた。

13 職員の労働条件・労働環境保持のための取組報告

- * 行政からの確かなキャリアアップの通達内容によっては、職員の働きやすい環境を考える。
- * 行事等の取り組み頑張りに行事手当の支給。
- * 事務仕事時間がとれるようなシフト計画の見直し。
- * 職員の頑張りへの感謝からリフレッシュにつなげてほしいと思い、6月・7月・8月・9月の中で常勤に3日、長時間パートに1日の夏休み休暇を与える。
- * 処遇改善臨時特例事業（処遇改善Ⅲ）による処遇改善の実施。

14 児童・職員の健康管理報告

○園児の健康管理

- ・登園時の視診と検温。看護師による毎朝・午後の見回りを行う。
- ・最近流行っている病気を掲示板でお知らせし、病時・病後時保育室の案内の掲示をした。
- ・感染症などの二次感染予防に努めた。(嘔吐処理方法講習など)

○保健年間行事 実施回数

- ・乳児・内科健診…0・1歳児(2か月に1回) 2歳児以上(年2～3回)
- ・歯科健診……全園児(年1回 5月18日)
- ・身体測定を毎月行い、「すこやか手帳」に記録して保護者にお知らせをした。

○職員の健康管理

- ・年一回の健康診断を行い、職員の健康状態を把握した。

○新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う対応

- ・厚生労働省、川崎市子ども未来局からの通知を活用し、感染拡大防止に取り組んだ。
- ・職員間で情報を共有し感染拡大防止に努め、保護者への周知と協力の呼びかけを行った。
- ・必要に応じ、一斉メールやキッズビューにてお手紙を配信したり、配布した。

15 安全安心に対する取組報告

(1)事故の防止策と対応策の取り組み

- ・事故防止対策マニュアルの作成と周知徹底。
- ・事故報告書・ヒヤリハットを活用して、事例を分析して再発防止に努めた。
- ・AEDを使用して、取扱いの講習会を行った。
- ・養護による講習会(嘔吐処理・救命講習)。
- ・保育室内と室外の安全点検チェックを毎月行った。

(2)不審者対策の取り組み

- ・不審者対策訓練 (年1～2回) いろいろな状況を想定しての訓練を行った。
- ・園内に備えられている通報装置の手順等の確認を時々に行う。

110番への通報装置	警備会社(セコム)への通報装置
110番通報の实地訓練	※不審者対応マニュアル作成済

(3)防火・防災対策の取り組み

- ・震災時に備え、引き取り訓練と災害伝言ダイヤルの体験練習を行った。
(4月15日と引き取り訓練は9月1日)
- ・避難訓練は毎月行い、反省会をして次回に活かした。
- ・年2回の消防用設備点検を行った。
- ・防災倉庫と避難リュックの点検を定期的に行った。
- ・令和4年度の消火避難訓練計画書を作成し、毎月訓練を行った。
- ・職員の訓練も行った。(・救急車や警察、セコムへの連絡の仕方・要請後の配慮・AEDの使い方
・応急処置・消火器・担架の使い方等)

16 虐待防止の取組報告

- ＊虐待防止マニュアルを作成し、虐待を疑われる事例があった場合は園長に報告し、守秘義務に気をつけ対応した。が、結果虐待の有無は確認できなかったので様子を見た。
- ＊児童福祉法等改正法に従い、体罰に関する考え方の普及に努め、保護者が子育てに悩んだときに適切な支援を行う為、職員会議や園内研修等で職員間の共通理解を図り、保護者への周知に取り組んだ。

17 給食に対する取組報告

○子どもの状況に応じた給食提供『よく噛んで楽しく食べよう』

- ・川崎市の献立メニューを参考にしながら、給食の提供とする。時には、世界の料理や日本の郷土料理を用いて園児と共に食育を楽しんだ。
- ・見た目に美味しく、食べておいしい食事作りを心がけた。
- ・幼児食のサンプルを玄関に展示し、離乳食のサンプルは保育室に展示した。夏場離乳食サンプルは写真に撮り、掲示した。
- ・離乳食会議と給食会議を毎月行った。
- ・献立表・給食だよりを発行した。(毎月発行・栄養情報等も記載)
- ・個人差を考え、無理のない離乳を進めていった。
- ・アレルギー児の「食物除去」も、それぞれの子どもの症状により対応し、必要により除去解除できるように連携を図りながら進めていった。

○離乳食の進め方

- ・食べやすい形(子どもの状態にふさわしい形で与えた。)
- ・手づかみ食べを十分にし、噛める子どもになってほしいため、職員間でも話し合い、進めた。
- ・栄養と食品のバランスを考えて、ある程度進んできたら、穀類・タンパク質類・野菜の三種類を合わせ進めた。
- ・卵料理は、使用しない。(離乳期のみならず、園での卵料理の提供は行わない。)
- ・調味料をできるだけ使わず、素材の味を生かして調理することを心がけた。

○食育食農の考え・取り組みについて

- ・自分たちの手で畑作りをし、野菜の種や苗を植え、生長の様子を見たり、お世話を通して興味関心に繋げ食育にも繋げていった。
- ・野菜等には、旬があり、季節感への興味にもつながるような体験活動を多く取り入れ皆で楽しんだ。
- ・収穫できた物を使って料理に挑戦。野菜の特徴を知り、自分の手で切り、食育を楽しんだ。

○《栄養士よりの指導》(期ごとに幼児クラス対象)

お箸の使い方・食事のマナー・咀嚼の大事さ・命と育ちと食・朝食の大切さ・水分補給についてなど

○衛生管理

- ・「従業者等の衛生管理点検表」「調理室内の衛生管理チェックリスト表」
「食品用の衛生管理チェックリスト」を用いて調理従業者による安全点検。
- ・調理室内の衛生に努める。(業者による害虫駆除 年2回)
(業者によるグリストラップ掃除 2ヶ月に1回) (ゴキブリ点検を2カ月に1回)
- ・調理済みの食品保管を行った。(2週間)

18 保護者の費用負担について

- * 延長保育料（延長保育申請者）
 - ・利用する延長保育時間30分につき 月額 1,000円
 - 但し、被保護世帯及び市民税非課税世帯は免除
 - ・補食代 月額1,500円
 - ・日単位延長利用料 30分単位 1回500円
- * 主食代の徴収（3歳以上に提供する主食代） 月額1,600円
- * 副食費の徴収（3歳以上に提供する副食費代） 月額4,500円
- * クラスカラー帽子（1,080円）・名札（130円）を準備して頂いた。
- * 連絡帳（0歳児～2歳児） 180円を準備して頂いた。
- * 教材類（3歳以上）クレパス・ハサミ・のり・自由画帳・ねんど）2,820円を準備して頂いた。

19 管理経費縮減の取組報告

何事も心がけ次第で、費用の縮減に繋がると考える。

- * 再利用できる物は使用していく。
- * 「無駄にしない」「物を大切に」の意識を持つように心がける。
- * エコ対策に心掛ける。冷暖房の温度・まめな節電・節水を心掛ける。
- * 手作りできる物は、自分達で試みようの気持ちで臨む。

20 施設・設備の修繕報告

- * エアコンの点検、業者による清掃、修理
- * 調理器具の老朽化に伴い、点検、修理
- * 老朽化に伴いの電化製品の点検。結果によりの修理
- * 老朽化に伴い網戸の網の張り替え、扉・鍵の修理
- * 天窓ワイヤー取り換え

21 備品の購入報告

- * 玩具除菌ボックスの購入
- * 新型コロナウイルス感染症対策事業にて、非接触体温計購入
- * 各クラス、次亜塩素酸 空間除菌消臭機を購入した。
- * トランシーバーの追加購入（3台）
- * 一眼レフカメラ
- * 玄関ホールに菌抑制機能付き空調設備の設置
- * 保育士バンクネクストビートの勤怠労務管理システムの導入

22 業務委託

それぞれの業務委託者との連携により、安心して事業に取り組むことができた。

令和4年度 はじめの一步保育園消火避難訓練報告書

実施日	担当	訓練内容	内容	避難場所	ねらいと記録
4/15	矢野 結城	・避難誘導 (担任) ・避難用備蓄品 などの確認、 補給	出火(調理室) 初期消火で 鎮火	保育室	・サイレンやアナウンスの放送を聞き、保育士のそばに集まり、安全な場所に待機する。 ・防災頭巾の着用の仕方を練習する。 ・各クラス、避難リュックの在庫チェック表をもとに確認。期限が間近なものや不足しているものを補充。
5/17	高橋 齊藤	・避難誘導 (担任) ・初期消火	地震 出火(調理室) ↓ 初期消火で鎮火	人工芝	・火災の時の避難の仕方を確認する。 ・避難経路から人工芝へ避難する。 ・避難終了後、地震・火災の紙芝居の読み聞かせを行う。
6/15	宮田 相原	同上	地震 出火(調理室) ↓ 初期消火で鎮火	保育室	・地震発生後、調理室より出火。 ・初期消火により鎮火。 ・放送での指示により、避難誘導。 ・報告の仕方、避難経路の確保、ガラス飛散防止の為、カーテンを活用。落下防止対策の確認。
7/27	竹内 澤	同上	地震 火災(調理室) ↓ 初期消火で鎮火	人工芝	・地震発生後、調理室より出火。非常ベルが鳴り、人工芝へ避難する。初期消火により鎮火。 ・人工芝に避難し水分補給。1階と防災倉庫は安全確認中で入れない為、安全確認ができた2階から幼児水筒とやかんを持ち出し、水分を確保。
8/18	佐々木 堀越	・避難誘導 (担任) ・水害用備蓄品 などの確認	洪水 ↓ 水害時の避難	2F 保育室	・水害時に必要な備蓄品を準備。 ・避難準備をして次の指示に備える。 ・水害のため2Fへ避難。重要書類、登降園チェック簿、緊急連絡票を持ち出す。 ・保護者への情報伝達(伝言ダイヤル、メール配信)の備え。
8/23	佐々木 堀越	同上	地震 出火(調理室) ↓ 初期消火で鎮火	保育室	・早朝、合同保育中に地震発生。保育士の誘導のもと、室内の安全な場所で待機。園長・主任が不在の場合を想定し、事務により地震情報を放送。余震に注意しながら保育活動にもどる。 ・可能な限り保護者参加も呼び掛けた。
9/1	押川 塚原	・避難誘導 (担任) ・初期消火 ・災害伝言ダイヤルを用いて の保護者への 連絡 ・引き取り訓練	地震 避難訓練 ↓ 宣言発令 ↓ 各クラスでの 帰宅援護 ↓ 引き渡し	裏山中腹	・9:30 震度5弱の地震発生、隣接する作業用のお部屋から出火。裏山中腹へ避難する。 ・食事中に地震発生。各部屋で安全確保に努める。 ・夕刻震度6弱の地震発生。 ・災害時の伝言ダイヤル発信。引き取り訓練開始。 ・保護者の引き取りを待つ間、子ども達が動揺することなく、安心して過ごせるようにする。

10/12	高橋 石沢	・避難誘導 (担任)	地震	保育室	・おやつ時間帯に震度3の地震発生。放送の音に耳をすませたり、ダンゴムシポーズをとって安全確保に努める。
11/14	齋藤(あ) 川井	・避難誘導 (担任) ・初期消火	出火(調理室) ↓ 初期消火で鎮火	乳児：玄関 幼児：2F	・初期消火で鎮火せず、火災ベルがなる。119番通報の模擬訓練を実施。
11/15	澤 小口	・避難誘導 (担任) ・初期消火	出火 (なかま館) ↓ 初期消火で鎮火	常安寺 駐車場	・柿の実なかま館より出火し、園庭に火の粉が飛ぶ。園長の放送での指示により常安寺駐車場に避難。けが人が出たため避難場所から119番通報訓練を行う。けが人の対応訓練実施。
12/7	涌井 三浦	・避難誘導 (担任) ・初期消火	出火(調理室) 初期消火で 鎮火	保育室	・敷地内の畑で焼き芋をした後の残り火による出火を想定。園児は室内で避難できるよう待機。 ・消防署からお借りした水消火器を使って、元消防団の指導のもと、全職員が交替して消火訓練を実施。通報訓練実施。
		・避難誘導 (担任)	地震→停電 照明を確保し避難	保育室	・夕方、地震による停電。避難用の照明と防寒用品を準備して室内の安全な場所に避難。
12/14	涌井 三浦	・避難誘導 (担任) ・初期消火	出火(調理室) 初期消火で 鎮火	人工芝	・調理室より火災が発生。初期消火を行う。 ・登園している園児もいる時間帯でも、保護者が戸惑わないよう声掛けして、安全に避難誘導する。
1/24	押川 堀越	・初期消火 ・避難誘導 (担任)	出火(調理室) 初期消火で鎮火 ↓ 地震	人工芝 ↓ 畑	・調理室より出火。初期消火で鎮火。 ・地震発生。避難場所にも危険が及ぶ。 ・避難場所から安全な場所に移動(畑) ・抜き打ちの避難訓練で緊急時の対応力を養う。
2/10	宮田 塚原	・避難誘導 (担任) ・初期消火	地震 火災(調理室) ↓ 初期消火で鎮火	保育室	・5分後に地震発生予報が入る。5分間で何が準備できるか考える。雪が降っていたため防寒対策をする。室内で避難待機。火災非常ベルが作動。調理室より出火。初期消火で鎮火。
3/29	竹内 齊藤	・避難誘導	不審者訓練	保育室	・園庭に不審者が侵入。クラスの中の様子を見ている。事務室の職員が園長に報告。別の職員は放送にて、合言葉の「بوب先生と遊ぼう」をアナウンス。各クラスは保育室の隅に集まり待機。その間、園長の指示で警察に連絡、主任・事務員が静かな口調で不審者に話しかけ、園庭の外に誘導。
		・避難誘導 (担任) ・初期消火	火災(給食室) 初期消火で鎮火	裏山中腹	・調理室より出火。裏山中腹へ避難。 職員1名が避難中に足を負傷。 担架を使用し負傷者を乗せて移動。

不審者訓練(不審者の合言葉と、各クラスのセコムバーの使用方法) → 不審者訓練は3月29日に実施

令和4年度 園外研修一覧

(別紙)

NO	参加日	時間	会場・場所	主催	研修名	テーマ（研修内容）	講師	参加者
1	5月20日(金)	16：00～18：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	令和4年度川崎市保育所等職員研修	いま、子どもたちに育てたいこと～3つに絞って考える～	汐見 稔幸氏	相原 きみ江 塚原 綾子
2	5月24日(火)	14：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	麻生区インクルーシブ連絡会	園内で実践する「ケースカンファレンス」について	白山保育園 吉田寿氏	矢野 理恵
3	5月30日(月)	13：30～14：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	令和4年度麻生区公立保育園 公開保育	4、5歳児の発達特性を活かした友だちとの関わり・集団遊び	白山保育園 担当保育士	齊藤 奈緒子
4	6月2日(木)	14：00～15：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	麻生区地域支援担当者連絡会	麻生区の地域支援について 地域子育て支援の取り組みの情報交換	麻生区保育総合支援担当 高橋氏	佐々木 美智子
5	6月3日(金)	14：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	第一回麻生区主任保育士連絡会	主任の役割～麻生区主任保育士連絡会で目指すこと～	麻生区保育総合支援担当 高橋氏	矢野 理恵
6	6月3日(金)	13：30～16：30	オンライン開催(配信)	川崎市	令和4年度川崎市保育所等職員研修	0・1・2歳の保育～乳児の発達に即した子どもの理解について～	北海道大学 川田学氏	矢野、佐々木 押川
7	6月7日(火)	15：30～17：00	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	第一回麻生区給食業務担当者連絡会	保育園での食育活動	麻生区栄養士 宮島優氏	猪俣 直美
8	6月15日(水)	13：30～14：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	令和4年度麻生区公立保育園 公開保育	人権について～幼児集会～ 世界中おなじこととちがうこと	高石保育園 鈴木氏・井上氏	石沢 麻衣
9	6月18日(土)	15：00～17：00	オンライン開催(配信)	川崎市	令和4年度川崎市保育所等職員研修	インクルーシブ保育について（グレーゾーンの子はいない）	明星大学 教授 星山麻木氏	佐々木 美智子 矢野 理恵
10	6月21日(火)	13：30～15：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	令和4年度川崎市保育所等職員研修	安全管理研修～園の深刻事故予防と事故後の対応～	保育の安全研究・教育センター 掛札逸美氏	山内 光子
11	6月21日(火)	15：30～17：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	第一回麻生区保健業務担当連絡会	水遊び・プール遊びにおける健康管理の視点	麻生区担当職員	山内 光子
12	6月21日(火)	13：10～16：10	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	食育・アレルギー対応分野	栄養に関する基礎知識	相模女子大学 栄養科学部 健康栄養学科 教授 堤ちはる氏	岩井 ユカ
13	6月22日(水)	13：30～14：45	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	令和4年度川崎市保育所等職員研修	食品衛生研修会	健康福祉局保健医療政策部 食品安全担当	猪俣 直美
14	6月29日(水)	13：30～15：00	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	令和4年度麻生区公立保育園 公開保育	室内での運動遊び	上麻生保育園 梶尾恵氏	三浦 理恵
15	6月30日(木)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	食育・アレルギー対応分野	食育計画の作成と活用	城西国際大学 福祉総合学部 福祉総合学科 教授 倉田新氏	岩井 ユカ
16	7月5日(火)	13：30～14：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	令和4年度「保育を語る参加型研修会」	人権について 「子どもの権利」について考える	高石保育園 主任保育士 麻生区保育総合支援担当 加納氏	相原 きみ江
17	7月5日(火)	8：45～12：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市保育会	幼児教育分野	幼児教育の意義	aura journey保育の世界を旅してみても 久保田修平氏	塚原 綾子
18	7月6日(水)	13：30～14：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	令和4年度「保育を語る参加型研修会」	集団遊びについて	白山保育園 担当保育士	相原 きみ江

令和4年度 園外研修一覧

(別紙)

NO	参加日	時間	会場・場所	主催	研修名	テーマ（研修内容）	講師	参加者
19	7月8日(金)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	食育・アレルギー対応分野	アレルギー疾患の理解	十文字学園女子大学 人間生活学部 健康栄養学科 准教授 林典子氏	岩井 ユカ
20	7月19日(火)	13：10～16：10	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	食育・アレルギー対応分野	保育所における食事の提供ガイドライン	相模女子大学 栄養科学部 健康栄養学科 教授 堤ちはる氏	岩井 ユカ
21	7月20日(水)	13：30～14：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	令和4年度麻生区公立保育園 公開保育	保育に生かす子どものケガや事故の振り返り	白山保育園 担当保育士	齊藤 奈緒子
22	7月28日(木)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	食育・アレルギー対応分野	保育所におけるアレルギー対応ガイドライン	かねこクリニック 院長 金子 光廷氏	岩井 ユカ
23	8月4日(木)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	保健衛生・安全対策分野	保育計画の作成と活用	神奈川県立保健福祉大学 看護学科 教授 臺有桂氏	山内 光子
24	8月5日(金)	13：00～16：20	オンライン開催(ZOOM)	川崎市保育会	幼児教育分野	幼児教育の環境	明星大学 松川秀夫氏	塚原 綾子
25	8月16日(火)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	保健衛生・安全対策分野	保育所にいける感染症対策ガイドライン	神奈川県立保健福祉大学 看護学科 教授 臺有桂氏	山内 光子
26	8月16日(火)	12：30～17：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市保育会	保護者支援・子育て支援分野	保護者に対する相談援助	のえるカウンセリングオフィス 尾曾亮彦氏	藤田 愛
27	8月24日(水)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	保健衛生・安全対策分野	事故防止及び健康安全管理	順天堂大学 医学部 救急災害医学研究室 橋口尚幸氏	山内 光子
28	9月1日(木)	12：45～17：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市保育会	保護者支援・子育て支援分野	地域における子育て支援	桜本保育園園長・多文化保育研究会 朴栄子氏	藤田 愛
29	9月2日(金)	13：00～16：20	オンライン開催(ZOOM)	川崎市保育会	幼児教育分野	幼児の発達に応じた保育内容	東京家政大学 花輪充氏	塚原 綾子
30	9月6日(火)	13：00～16：20	オンライン開催(ZOOM)	川崎市保育会	幼児教育分野	幼児教育の始動計画記録及び評価	鎌倉女子大学 小泉裕子氏	塚原 綾子
31	9月7日(水)	13：00～16：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市保育会	保護者支援・子育て支援分野	保護者支援・子育て支援の意義	田園調布学園大学 内藤知美氏	藤田 愛
32	9月9日(金)	15：00～17：00	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	第二回麻生区保健業務担当連絡会	保育施設でみられる症状や体調不良時の視点 職員向けの健康教育について	麻生区役所担当保健師	山内 光子
33	9月10日(土)	8：00～10：00	オンライン開催(配信)	川崎市	令和4年度川崎市保育所等職員研修	345歳児の保育の在り方～子どもが豊かに遊ぶ環境と活動展開～	お茶の水女子大学こども園 宮里暁美氏	塚原 綾子
34	9月12日(月)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	保健衛生・安全対策分野	保育の場において血液を介して感染する病気を防止するためのガイドライン	大阪母子保健センター 消化器・内分泌科 恵谷ゆり氏	山内 光子
35	9月12日(月)	13：00～16：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市保育会	保護者支援・子育て支援分野	虐待予防	東京都市大学 園田巖氏	藤田 愛
36	9月12日(月)	14：00～15：00	オンライン開催(配信)	川崎市	令和4年度川崎市保育所等職員研修	乳幼児期の子どもの人権とは	東洋大学准教授 内田塔子氏	矢野、佐々木 塚原

令和4年度 園外研修一覧

(別紙)

NO	参加日	時間	会場・場所	主催	研修名	テーマ（研修内容）	講師	参加者
37	9月13日(火)	14：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	第二回麻生区主任保育士連絡会	大人も子どももワクワクする保育の展開 主任として園内で保育をどのように共有していくか	学校法人亀ヶ谷学園 宮前おひさま子ども園 副園長 亀ヶ谷元謙氏	矢野 理恵
38	9月14日(水)	14：00～16：00	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	令和4年度麻生区防災・危機管理研修	危機管理について～地域の特性・災害発生時の対策を聞く～	麻生区役所危機管理担当 係長 斉藤幸雄氏	佐々木 美智子
39	9月21日(水)	13：30～14：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	麻生区インクルーシブ連絡会	情報提供及び各保育施設での今後の取り組みについて	公立保育園 担当保育士	矢野 理恵
40	9月21日(水)	13：30～14：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	麻生区インクルーシブ連絡会	「チームで支援する保育」～園での手立てや支援体制を具体的に学ぶ～	一般財団法人 チャイルドふっとラボ 代表理事 藤原里美氏	相原 きみ江
41	9月24日(土)	13：00～15：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	令和4年度川崎市保育所等職員研修	乳幼児期の子どもの人権とは	東洋大学 内田塔子氏	相原 きみ江
42	9月27日(火)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	保健衛生・安全対策分野	教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン	神奈川県立保健福祉大学 看護学科 教授 臺有桂氏	山内 光子
43	10月1日(土)	13：30～15：00	オンライン開催(配信)	エデュカール	障害児を学ぶ	ギフトィッドとは何か	白梅学園大学 汐見稔幸氏	小島 澄人
44	10月4日(火)	13：00～16：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市保育会	保護者支援・子育て支援分野	関係地域との連携、地域資源の活用	東京都市大学 園田巖氏	藤田 愛
45	10月12日(水)	13：30～14：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	令和4年度「保育を語る参加型研修会」	幼児保育を語ろう	麻生区保育総合支援担当 加納氏	相原 きみ江
46	10月13日(木)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	乳児保育分野	乳児保育の意義	十文字学園女子大学 幼児教育学科 講師 金允貞氏	小口 雅子
47	10月13日(木)	14：00～15：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	第二回麻生区地域支援担当連絡会	子育て相談のこころえ	臨床心理士 須藤敦子氏	佐々木 美智子
48	10月15日(土)	9：00～10：30	オンライン開催(配信)	川崎市	令和4年度川崎市保育所等職員研修	発達支援ステップアップ講座② ケースカンファレンス	白梅学園大学 教授 長谷川俊雄氏	矢野 理恵
49	10月17日(月)	—	オンライン開催(配信)	社会福祉協議会	全国保育研修大会（山形開催）	すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ 社会の実現を目指して	大阪総合保育大学 大方美香氏 他	小島 敦子
50	10月18日(火)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	保護者支援・子育て支援分野	保護者支援・子育て支援の意義	東京都市大学 人間科学部 児童学科 准教授 園田巖氏	山内 光子
51	10月18日(火)	14：30～16：45	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	第二回麻生区年長児担当者連絡会	小学校生活に向けて大切にしたいこと 年長児交流会グループによる意見交換	教育委員会事務局 麻生区教育担当 指導主事 藤波研二氏	塚原 綾子
52	10月18日(火)	10：30～14：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	令和4年度川崎市保育所等職員研修	医療的ケア研修	国立成育医療研究センター ハウスマネージャー 内多勝康氏	小島 敦子
53	10月19日(水)	13：30～14：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	令和4年度麻生区公立保育園 公開保育	幼児教育「やってみたい」を大切にした保育	上麻生保育園 細田真麻氏	三浦 理恵
54	10月20日(木)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	乳児保育分野	乳児保育の環境	湘南ケアアンドエデュケーション 研究所所長 増田まゆみ氏	小口 雅子

令和4年度 園外研修一覧

(別紙)

NO	参加日	時間	会場・場所	主催	研修名	テーマ（研修内容）	講師	参加者
55	10月20日(木)	13：30～14：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	令和4年度「保育を語る参加型研修会」	乳児保育を語ろう	麻生区保育総合支援担当者	結城 邦世
56	10月21日(金)	13：00～16：20	オンライン開催(ZOOM)	川崎市保育会	幼児教育分野	小学校との接続	島根保育塾 内田祐氏	塚原 綾子
57	10月27日(木)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	保護者支援・子育て支援分野	保護者に対する相談援助	東京都市大学 人間科学部 児童学科 准教授 園田巖氏	山内 光子
58	11月1日(火)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	乳児保育分野	乳児への適切な関わり	東京大学大学院 教育学研究科 教授 遠藤 利彦 氏	小口 雅子
59	11月2日(水)	13：30～14：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	令和4年度「保育を語る参加型研修会」	発達支援	麻生区保育総合支援担当者	矢野 理恵
60	11月5日(土)	—	オンライン開催(配信)	神奈川県	小児保健研修	低出生体重児（早産児）の身体の特徴と成長発達	神奈川県立こども医療センター 新生児科 豊島勝昭氏	山内 光子
61	11月7日(月)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	保護者支援・子育て支援分野	地域における子育て支援	東京都市大学 人間科学部 児童学科 准教授 園田巖氏	山内 光子
62	11月7日(月)	13：00～16：30	オンライン開催(ZOOM)	保育プラザ	1，2歳児の育ちに学ぶ自我の育ちと人とのかかわり	子どもの感じる世界を理解し、「今」を積み重ねるために	名古屋短期大学 小川絢子氏	押川 佳子
63	11月8日(火)	15：00～16：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	令和4年度麻生区給食業務担当者研修会	給与栄養目標量の算出・活用を学ぶ研修会 「子どもに合わせた栄養管理について考えよう」	麻生区保育総合支援担当 栄養士 小山氏	猪俣 直美
64	11月9日(水)	13：30～14：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	令和4年度麻生区公立保育園 公開保育	人権について～幼児集合～ 「ジェンダーレスって知っている？」	高石保育園 井上氏	塚原 綾子
65	11月12日(土)	—	オンライン開催(配信)	神奈川県	小児保健研修	NICU・新生児病棟での退院支援	神奈川県立こども医療センター NICU病棟 看護師 新妻未来氏	山内 光子
66	11月14日(月)	—	オンライン開催(配信)	川崎市	令和4年度川崎市保育所等職員研修	子どもの生きる力を育てる～子どもへの理解～	光の子どもたちの会 鈴木真由美氏	矢野 理恵
67	11月15日(火)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	乳児保育分野	乳児の発達に応じた保育内容	お茶の水女子大学 いずみナーサリー 菊地 知子氏	小口 雅子
68	11月16日(水)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	幼児教育分野	幼児教育の意義	田園調布学園大学 子ども未来学部 子ども未来学科 教授 内藤知美氏	石沢 麻衣
69	11月19日(土)	—	オンライン開催(配信)	神奈川県	小児保健研修	母乳育児支援のポイント	神奈川県立こども医療センター 新生児科 医師 斎藤朋子氏	山内 光子
70	11月21日(月)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	保護者支援・子育て支援分野	虐待予防	和洋女子大学 家政学部 准教授 二宮祐子氏	山内 光子
71	11月23日(水)	10：00～12：00	オンライン開催(配信)	川崎市	令和4年度川崎市保育所等職員研修	保育の中でのジェンダーについて 人格発達の中で性の多様性を理解する	ちあきクリニック 松永千秋氏	佐々木 美智子
72	11月26日(土)	—	オンライン開催(配信)	神奈川県	小児保健研修	こどもの心のセルフケア～親子でできること～ こどものコロナワクチン接種について	国立成育医療研究センター こころの診療部 柳楽明子氏 他	山内 光子

令和4年度 園外研修一覧

(別紙)

NO	参加日	時間	会場・場所	主催	研修名	テーマ（研修内容）	講師	参加者
73	11月28日(月)	—	オンライン開催(配信)	川崎市	令和4年度川崎市保育所等職員研修	保健担当者研修 「子どものためにできること」	宮崎県立宮崎病院 小児科 医長 大平智子氏	山内 光子
74	11月30日(水)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	乳児保育分野	乳児保育の指導計画、記録及び評価	十文字学園女子大学 幼児教育学科 講師 金允貞氏	小口 雅子
75	11月30日(水)	14：30～16：00	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	令和4年度麻生区事例検討研修	0・1・2歳児の保育	井桁容子氏	佐々木 美智子
76	12月5日(月)	12：45～16：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市保育会	保健衛生・安全対策分野	教育・保育施設等における事故防止および事故発生時の対応のためのガイドライン	川崎市保育会 小児科医 雨宮文明氏	竹内 ありさ
77	12月6日(火)	13：00～17：00	オンライン開催(ZOOM)	福祉医療機構	アレルギーを考える母の会主催	小児アレルギー疾患の「保健指導」を充実させる研修会 ～小児アレルギーの最新知識と適切な対応～	国立成育医療研究センター 総合アレルギー科 福家辰樹氏	山内 光子
78	12月7日(水)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	保護者支援・子育て支援分野	関係機関との連携、地域資源の活用	和洋女子大学 家政学部 准教授 二宮祐子氏	山内 光子
79	12月13日(火)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	幼児教育分野	幼児教育の環境	日本女子体育大学 体育学部 准教授 並木 真理子氏	石沢 麻衣
80	12月13日(火)	15：00～17：00	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	第二回麻生区給食業務担当者連絡会	食育計画について（グループ討議）	麻生区栄養士 小山可奈子氏	猪俣 直美
81	12月14日(水)	13：30～14：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	令和4年度「保育を語る参加型研修会」	気になる子の対応・保護者支援	麻生区保育総合支援担当者	石沢 麻衣
82	12月15日(木)	13：45～17：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市保育会	食育・アレルギー対応分野	アレルギー疾患の理解	かねこクリニック 院長 金子 光廷氏	涌井 美咲
83	12月15日(木)	13：00～17：00	オンライン開催(ZOOM)	福祉医療機構	アレルギーを考える母の会主催	小児アレルギー疾患の「保健指導」を充実させる研修会 ～アレルギーの「保健指導」と母子保健事業における具体的な展開～	さいわいこどもクリニック 古川真弓氏	山内 光子
84	12月15日(木)	13：30～14：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	令和4年度麻生区公立保育園 公開保育	タングラム・ボードビルを演じよう	白山保育園 担当保育士	竹内 ありさ
85	12月15日(木)	14：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	第三回麻生区主任保育士連絡会	第二回連絡会の内容を受けての実践報告	麻生区保育総合支援担当者	矢野 理恵
86	12月16日(金)	14：00～17：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市保育会	保健衛生・安全対策分野	保育所における感染症対策ガイドライン	川崎市健康安全研究所 所長 岡部信彦氏	竹内 ありさ
87	12月20日(火)	14：00～16：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	令和4年度川崎市保育所等職員研修	保育施設における主任の役割と組織マネジメント	洗足こども短期大学 幼児教育保育科 教授 井上眞理子氏	矢野 理恵
88	12月21日(水)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	幼児教育分野	幼児の発達に応じた保育内容	和洋女子大学 人文学部 こども発達学科 教授 矢萩恭子氏	石沢 麻衣
89	12月26日(月)	14：00～17：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市保育会	保健衛生・安全対策分野	保育の場において血液を介して感染する病気を防止するためのガイドライン	川崎市健康安全研究所 所長 岡部信彦氏	竹内 ありさ
90	1月11日(水)	13：00～16：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市保育会	保健衛生・安全対策分野	事故防止および健康管理	Safe Kids Japan 理事長 山中龍宏氏	竹内 ありさ

令和4年度 園外研修一覧

(別紙)

NO	参加日	時間	会場・場所	主催	研修名	テーマ（研修内容）	講師	参加者
91	1月13日(金)	14：00～17：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	ぜん息・アレルギー等専門職研修会	小児アレルギー疾患の最新知識 ～アトピー性皮膚炎・食物アレルギー・ぜん息予防について～	国立成育医療研究センター 総合アレルギー科 福家辰樹氏	山内 光子
92	1月13日(金)	14：00～16：00	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	麻生区インクルーシブ連絡会	園内で活用する「環境の支援視覚支援」の紹介等	麻生区保育総合支援担当 高橋氏	塚原 綾子
93	1月17日(火)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	幼児教育分野	小学校との接続	お茶の水女子大学 教授 宮里 暁美 氏	石沢 麻衣
94	1月17日(火)	14：00～15：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	第三回麻生区地域支援担当者連絡会	麻生区の地域子育て支援の状況について	麻生区保育総合支援担当 高橋氏	佐々木 美智子
95	1月19日(木)	14：00～17：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市保育会	食育・アレルギー対応分野	保育所におけるアレルギー対応ガイドライン	かねこクリニック 院長 金子 光廷氏	涌井 美咲
96	1月23日(月)	13：00～15：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	医療的ケア保育研修	川崎市公立保育所での医療的ケア保育について	麻生区保育総合支援担当者	山内 光子
97	1月24日(火)	15：00～17：00	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	第三回麻生区保健業務担当者連絡会	冬期に流行する感染症の発生予防及びまん延防止対策について 消毒について	麻生区衛生課 感染症対策 係長 大嶋孝弘氏	山内 光子
98	1月25日(水)	13：30～16：30	オンライン開催(ZOOM)	川崎市	幼児教育分野	幼児教育の指導計画、記録及び評価	お茶の水女子大学 教授 宮里 暁美 氏	石沢 麻衣
99	1月25日(水)	13：30～14：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	令和4年度麻生区公立保育園 公開保育	人的環境としての保育者のかかわり ～子どもの指差しや表情から共感し、広がる遊び～	麻生区保育総合支援担当者	押川 佳子
100	2月6日(月)	13：00～16：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市保育会	食育・アレルギー対応分野	保育所における食事の提供ガイドライン	文教大学 渡邊美樹氏	涌井 美咲
101	2月6日(月)	—	オンライン開催(配信)	川崎市	令和4年度川崎市保育所等職員研修	不適切な保育を未然に防ぐため	洗足こども短期大学 幼児教育保育科 教授 井上眞理子氏	佐々木 美智子 相原 きみ江
102	2月8日(水)	13：30～14：30	オンライン開催(ZOOM)	麻生区	令和4年度麻生区公立保育園 公開保育	保護者に成長の見通しを感じてもらう取り組み ～乳児親子参加の行事を通して～	高石保育園 保育士鈴木氏	佐々木 美智子 涌井 美咲
103	2月27日(月)	9：00～12：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市保育会	食育・アレルギー対応分野	栄養に関する基礎知識	管理栄養士 太田百合子氏	涌井 美咲
104	2月27日(月)	13：00～16：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市保育会	食育・アレルギー対応分野	食育計画の作成と活用	管理栄養士 太田百合子氏	涌井 美咲
105	3月1日(水)	13：00～16：00	オンライン開催(ZOOM)	川崎市保育会	保健衛生・安全対策分野	保健計画の作成と活用	洗足こども短期大学 向笠京子氏	竹内 ありさ
106	3月7日(火)	—	オンライン開催(配信)	川崎市	食品衛生に関するオンライン講習会	カンピロバクター食中毒とその予防 食中毒菌と食中毒予防3原則について	日本食品衛生協会食品衛生研究所 部長 甲斐明美先生	岩井 ユカ
107	3月20日(月)	—	オンライン開催(配信)	川崎市	令和4年度川崎市保育所等職員研修	子どもの学びと育ちをつなぐために ～学びの芽生えから自覚的な学びへ～	東京家政大学 佐藤 康富 氏	佐々木 美智子

令和4年度 園内研修一覧

実施日	担当者	研修名	内容
4/22(金)	矢野 理恵	給食会議研修	給食に関わる事柄について職員間で話し合い、共通認識を形成した。
8/18(木)	山内 光子	保健衛生研修	クロール水の説明や消毒の方法について看護師より説明があり、共通認識を形成した。
9/2(土)	佐々木 美智子	研修報告（学びの報告と共有）	学研夏の講習会「多様性」の中の井桁容子氏「012歳児のその子らしさを大切にする保育」～かみつきを通してを受講した報告学びの共有をした。
11/17(木)	矢野 理恵 麻生区役所保育総合 支援担当 加納さん	子どもの人権について	保育のポイント集を用いて、子どもの人権について討議を行った。
12/8(木)	涌井 美咲 小口 雅子	園外活動に伴う交通安全活動 園外活動マニュアル	研修で学んだ内容をもとに資料を作成し、園として交通安全に対する意識を高める機会になった。 (麻生区役所保育総合支援担当加納さんも参加してくださった)
2/9(木)	押川 佳子	研修報告（学びの報告と共有）	令和4年11月7日に受講した研修「1.2歳児の育ちに学ぶ、自我の育ちと人のかかわり」の内容を報告し、全職員で共有した。
3/7(火)	竹内 ありさ	安全管理・危機管理研修 ～事故による乳幼児の障害を減らす～	職員でグループワークを行い、危険個所を探し、話し合う。危険な場所や出来事を見かけたら情報共有を行うことが大切という事を職員間で共有した。

※室内の換気及び2回にわけて蜜を避ける等、感染症予防に配慮しながら行う。

※研修を行うことで、保育の室を高め、職員間で共有し学び、保育に役立てることができた。

はじめの一步保育園